

# この街と笑顔の未来へ

DISCLOSURE 2021

## ごあいさつ

皆さま方には、平素より私ども米子信用金庫に格別のご愛顧とご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
令和2年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による影響の長期化が避けられない中、景気の先行きは不透明な状況にあります。当地域におきましても厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、令和2年度は中期経営計画の最終年度として、営業店と本部が一体となって地域・お客さまの課題解決サポートに取り組んでまいりました。新型コロナウイルスの影響を受けられたお客さまをご支援するため、資金繰り相談には、迅速な対応を心掛けながらも丁寧に応じ、また給付金や補助金のご案内や、書類作成にあたっての助言、外部専門家の紹介等に取り組んでまいりました。さらに金融支援に留まらず、新型コロナウイルス感染症で売上が減少されている地域事業者さまを応援し開発100周年を迎えた皆生温泉を地域の皆さまと一緒に盛り上げていく企画として、「地域応援キャンペーン」を展開した他、飲食店応援企画として、当金庫のHPやSNS等でテイクアウト・デリバリー可能な飲食店の情報発信をサポートし、役職員も昼食に利用する取り組みも行いました。

その他、販路拡大支援の一環として、国内最大の購入型クラウドファンディングを運営する「株式会社CAMPFIRE」と山陰地区6金庫がパートナー契約を締結し取り組みを進めた他、経営者の高齢化や後継者不足を背景に高まる事業承継ニーズに対応するため、「山陰しんきん事業承継パートナーシップ」を発足。山陰地区6金庫、信金中央金庫が有する外部専門機関の機能を活用した支援スキームを構築しました。

その結果、厳しい経営環境の中ではありましたが、業務純益は817百万円、経常利益は120百万円、当期純利益は104百万円を計上することができました。

令和3年度より、新中期経営計画「地域☆活力☆共創」をスタートさせました。引き続き「地域で一番“ありがとう”と言われるコミュニティバンク」を目指す姿に掲げ、お客さまと一緒に地域・お客さまの課題解決に取り組み、コロナ禍を克服、地域活力の創造に貢献していく所存でございます。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



令和3年7月 理事長 青砥 隆志

### 基本方針

私達は協同組織の理念に基き、地域社会の経済発展に寄与して、豊かな住みよい郷土の建設に尽し、大衆より愛される金庫になることを期する。

### 経営方針

1. 地域とともに、未来づくりに貢献します
1. 健全経営により、地域から信頼される金庫にします
1. 働きがいのある職場を実現します

### 金庫概要 (令和3年3月末現在)

■ 所在地	鳥取県米子市東福原2丁目5-1	■ 会員数	15,991名
■ 設立	大正11年12月2日	■ 店舗数	15カ店
■ 出資金	2,652百万円	■ 預金残高	194,299百万円
■ 常勤役員数	195名	■ 貸出金残高	123,890百万円

## 中期経営計画 (2021年～2023年度) 「地域☆活力☆共創」

### 目指す姿「地域で一番“ありがとう”と言われるコミュニティバンク」

お客さまと一緒に、地域・お客さまの課題解決をサポートすることで、地域活力の創造に貢献してまいります。



## 米子信用金庫 SDGs宣言 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

米子信用金庫は、協同組織の理念である相互扶助の精神並びに「地域社会繁栄への奉仕」「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」という信用金庫のビジョンのもと、事業活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献し、持続可能な地域社会の実現を目指します。



**重点項目** ① パートナーシップの発揮 ② 地域経済の持続的繁栄 ③ 暮らしやすい地域社会の実現

※SDGsとは国連で採択された「持続可能な開発目標」のことで、社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指して明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の革命をもつて
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

## よなごしんきん × SNS

お取引先企業の特典サービスを当金庫のお客さまへご案内することで、地域のお客さまとお客さまを当金庫の情報でつなぐ地域情報発信活動を展開しています。他にも当金庫のイベント情報なども発信しています。

**お友達募集中!**

LINE 公式アカウント

Instagram

Facebook

## 信用金庫は地域のために生まれた金融機関です

信用金庫は一定の営業地域内の個人事業主、中小企業の皆さまや、住民の方を会員とする協同組織の金融機関です。株主の利益を追求する株式会社の銀行とは異なり、相互扶助、非営利を基本理念としています。

米子信用金庫は、地域の皆さまから大切な資金をお預かりし、会員の方を中心とする地域の皆さまに資金提供することで、地域の活性化を図っていきます。また、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。



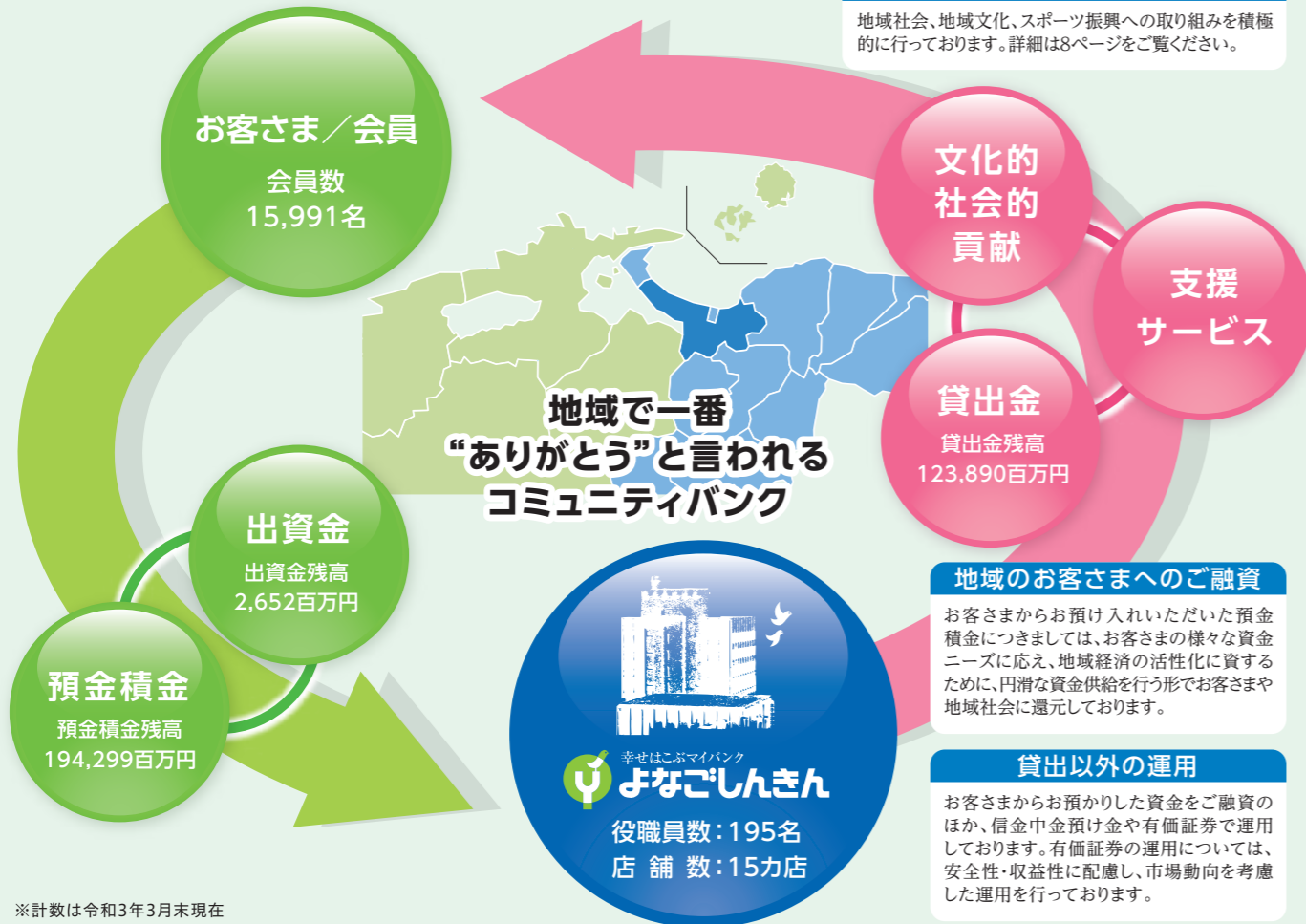
米子信用金庫創立90周年記念広報「まんがでわかる よなごしんきん」より

## 米子信用金庫と地域社会

当金庫は、鳥取県西部並びに島根県東部地域を事業区域とし、地域の皆さまから大切な資金をお預かりし、会員の方を中心とする地域の皆さまに資金提供することで、地域の活性化を図っていきます。また、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

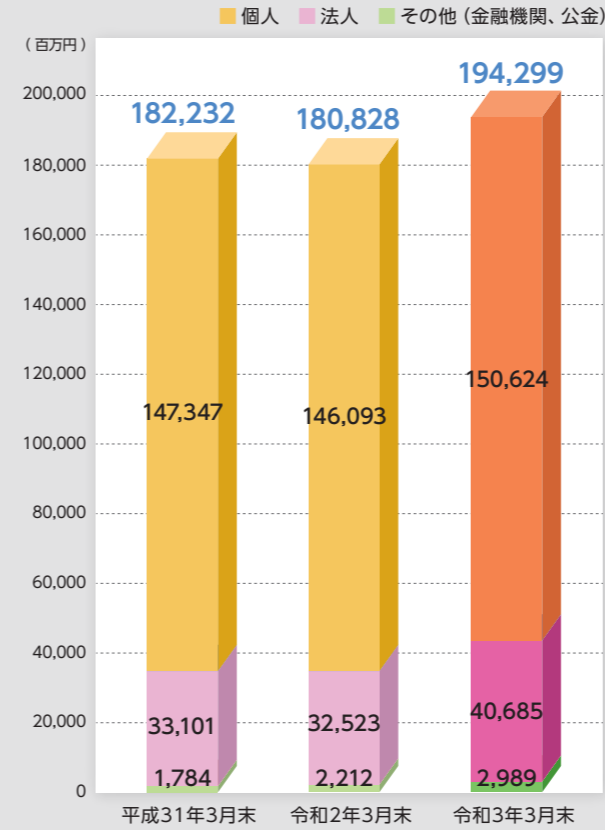
### 文化的・社会的貢献に関する事項

地域社会、地域文化、スポーツ振興への取り組みを積極的に行っております。詳細は8ページをご覧ください。

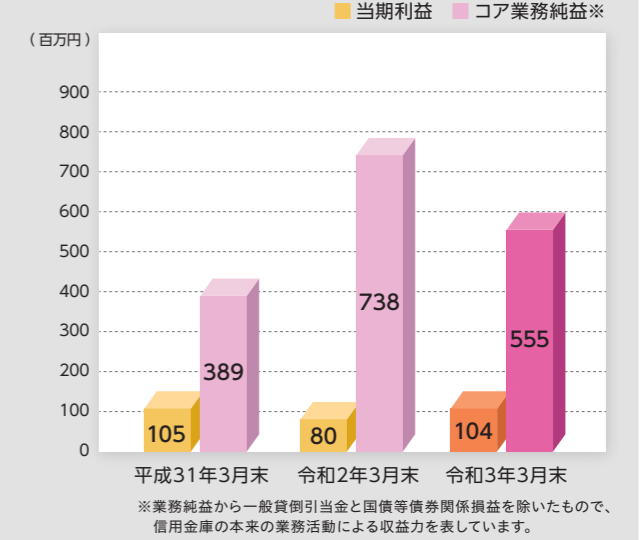


※計数は令和3年3月末現在

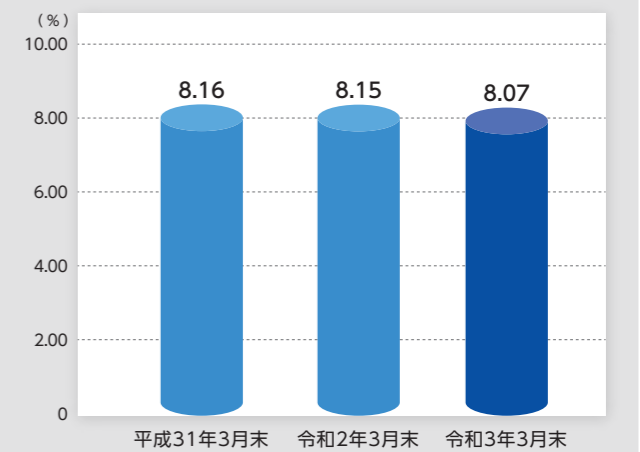
## 預金残高



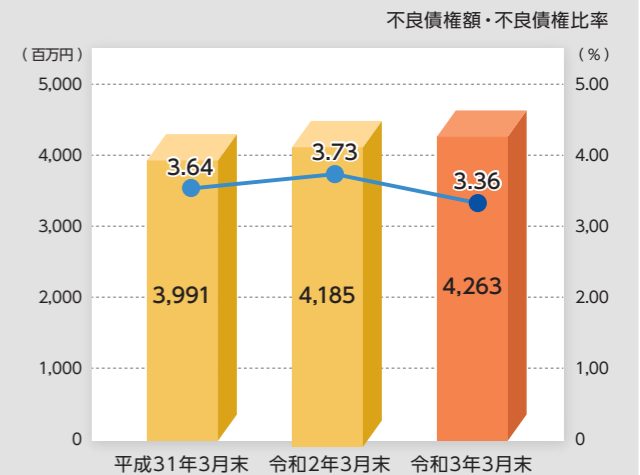
## 損益



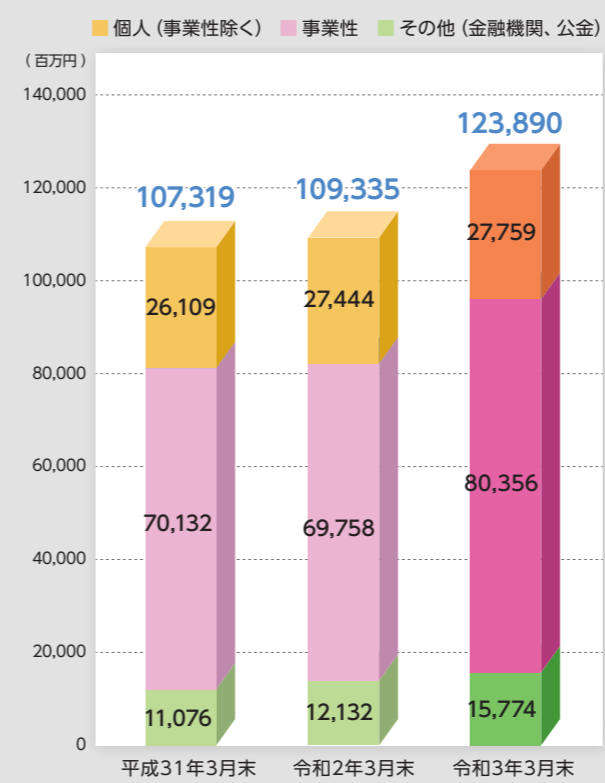
## 自己資本比率



## 不良債権額の状況 (金融再生法ベース)



## 貸出金残高



## 新型コロナウイルス感染症に係るお取引先支援

新型コロナウイルス感染症の拡大により、売り上げの減少や資金繰り等に不安のあるお客さまに対し、資金繰りを始めとした各種サポートを適切かつ柔軟に実施するよう取り組んでまいりました。当金庫はお客さまにとって身近な金融機関として、今後も新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまのご相談に応じ、迅速かつきめ細やかな対応を行ってまいります。

- 融資相談窓口を全営業店に設置
- ゴールデンウィーク期間中に休日相談窓口を設置
- 融資関連手数料の一部免除
- 各種助成金や外部専門家の紹介
- テイクアウト・デリバリー可能な飲食店の情報を当金庫のHPやSNS等で広く情報発信する広告宣伝支援と、役職員が昼食に利用する取り組み



## 創業支援

### 商店街創業相談窓口

空き店舗を有効活用するために、本町支店、境港支店に設置した「商店街創業相談窓口」で、中心市街地での起業、創業を目指す事業者を、資金面だけでなく、情報や経営ノウハウの提供で支援を図っています。

## 販路拡大支援

### しんきん山陰の魅力発掘プロジェクト

対面販売以外の販路を開拓する重要性の高まりを受け、山陰6金庫と連携して、国内最大の購入型クラウドファンディングを運営する株式会社CAMPFIREとパートナー契約を締結しました。購入型クラウドファンディングとはインターネットを通じて不特定多数の人から資金を募り、その返礼としてモノ・体験・サービスを提供することです。山陰の魅力を全国の皆さまにお届けします。



### ビジネスフェア

信金中央金庫が主催するオンラインビジネスフェア「しんきんフードEXPO 2020」に参加し、コロナ禍でのお取引先の販路拡大支援を図りました。

## SNSを活用した地域活性化支援 “よなっ子通信”

当金庫とお客さま双方で協力し合い情報発信し、地域を盛り上げていく取り組みを展開しております。特に、新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した飲食店の影響を少しでも緩和できるよう、職員がお取引先を取材し、SNSを活用して広く情報発信しています。



米子信用金庫Instagram公式ページ

## 中小企業に適した資金供給手段

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資手法の活用

### 学校寄付型私募債 よなごしんきんCSR私募債「輝く未来」の取り扱い

社会貢献活動の一環として、当金庫が発行企業様から受け取る手数料の一部をもとに、発行企業様が指定する小・中・高等学校などの教育機関に書籍や備品などを寄贈しております。令和2年度は6件の贈呈式を行い、地域の子ども達へ発行企業様の想いを届けることができました。

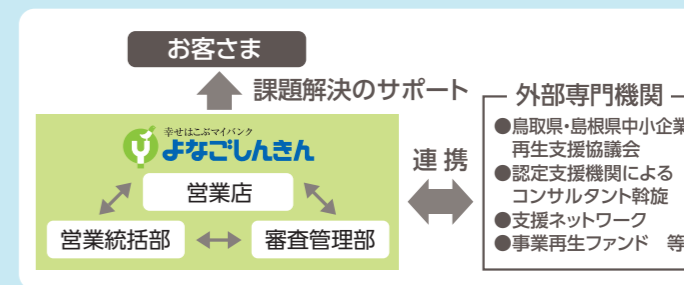
## ビジネスサポートチームによるコンサルティング機能

本部組織横断のビジネスサポートチームを中心に、外部専門機関・外部専門家とも連携しながら、お取引先の経営改善や事業再生支援等に取り組んでいます。

- 鳥取県再生支援協議会等との連携
- 抜本的な財務支援・資本性借入金(DDS)による財務再構築
- 外部コンサルタント連携支援
- 継続的な伴走型支援

※DDS(Debt Debt Swap)とは、財務状態の実質的改善を図るため、既存の貸出金を別の条件の貸出金に変更することです。

- 創業支援
- 成長支援
- 経営支援
- 事業再生
- 事業承継



## 事業承継支援

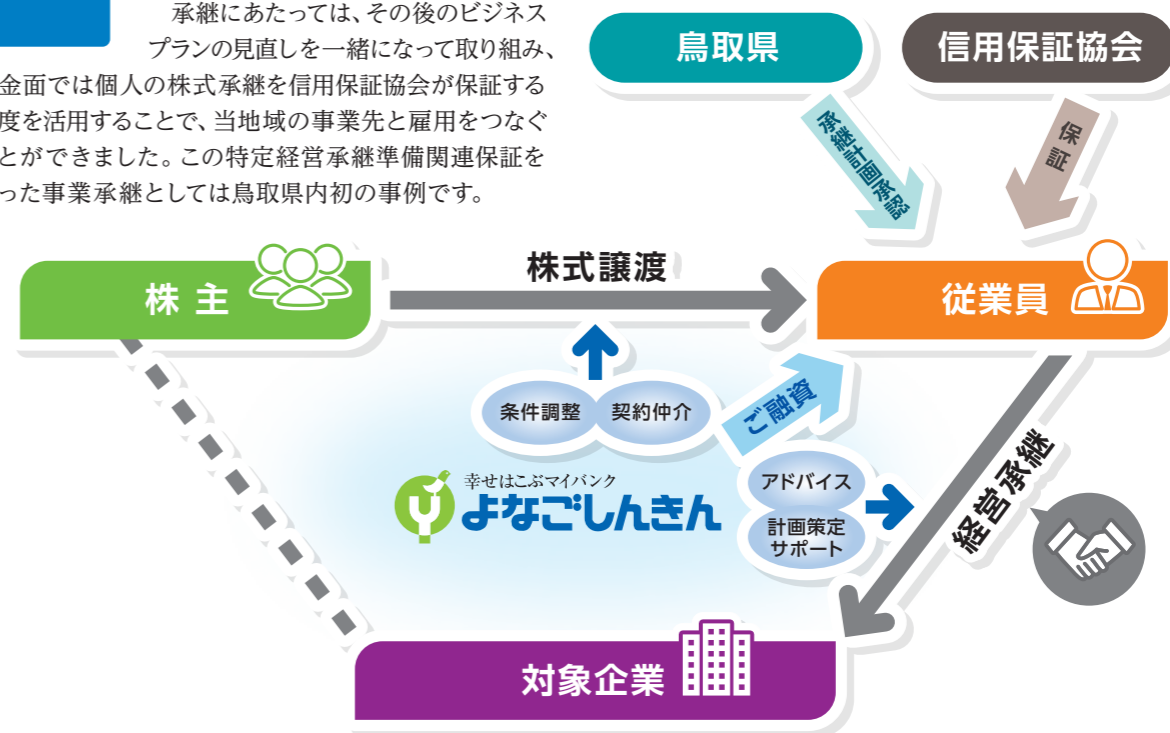
### 山陰しんきん事業承継パートナーシップ発足

お取引先経営者の高齢化や後継者不足を背景に増大する事業承継ニーズに対し、山陰6金庫が連携を強化するとともに、信金中央金庫が有する外部専門機関の機能を活用することで、お取引先の円滑な事業承継をサポートし、地域経済の維持・向上を図っていきます。



### 事例

お取引先から事業の承継についてご相談を受けていたところ、その企業で働く従業員の方から引き継ぎたいとの意思表示があり、当金庫がお手伝いをさせていただきました。承継にあたっては、その後のビジネスプランの見直しを一緒になって取り組み、資金面では個人の株式承継を信用保証協会が保証する制度を活用することで、当地域の事業先と雇用をつなぐことができました。この特定経営承継準備関連保証を使った事業承継としては鳥取県内初の事例です。



## お客さまのライフステージに合わせたご提案

よなごしんきんでは、窓口係や営業係、本部専門スタッフが、お客さまのライフステージに合わせたさまざまなご相談にお応えしております。お客さまからの「ローン・資産運用等ご相談窓口」フリーダイヤルを設けています。



ローン・資産運用等ご相談窓口      フリーダイヤル：(0120)475-005

抽選で  
**皆生旅館宿泊券**  
(3万円分)30名様  
または  
**お買い物券**  
(1万円分)50名様  
(5千円分)100名様  
が当たる!

## 「地域応援キャンペーン」実施

新しく定期預金契約いただいたお客さまを対象に、抽選でお買い物券や、開発100周年を迎える皆生温泉のペア宿泊券が当たる企画を実施しました。お客さまと一緒に地域を支援する内容で、キャンペーンには多くのご参加をいただきました。

## WEB完結型(来店不要型)ローン 取り扱い開始

重要性が増してきている非対面取引への対応や、お客さまの利便性向上を図るため取り扱い開始しました。お申込みからご契約まで全てWEB上のお手続きで完結するローンで、いつでも受付可能です。



## 「しんきん通帳アプリ」の推進

専用アプリをスマートフォンにダウンロードし、口座登録をいただくと、残高や入出金明細がいつでもどこでも確認ができます。通帳の記帳や繰越をする手間、紛失のリスクがなくなるなど、紙の通帳よりも利便性が高まります。

### 通帳アプリ(通帳レス扱い)の 主な便利機能

- 口座番号そのままスマホでカンタン登録!
- 保有口座を最大5つまで登録可能!
- 最大10年間分の入出金明細が確認できる!
- 検索・メモなど便利な管理機能!

※詳しくは当金庫HPをご確認ください



## 当金庫ATMに

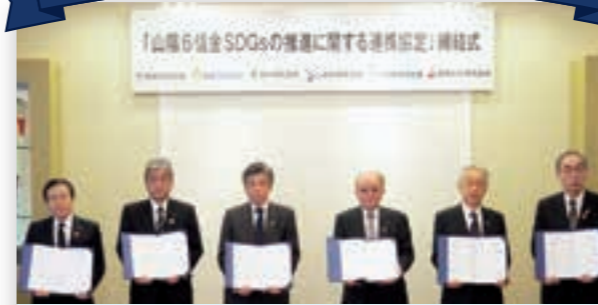
抗菌加工

抗ウイルス加工  
実施



お客さまに安心してATMをご利用いただくため、当金庫全てのATMのタッチパネルやオートフォン等へ抗菌・抗ウイルスガラスコーティングを施工しました。ATM機には施工の証としてSIAA(抗菌製品技術協議会)シールが貼ってあります。

## パートナーシップの発揮



山陰6金庫でのSDGs推進連携協定の締結(3月)

連携した取り組みの第1弾として、鳥取県、島根県へ寄付を行いました。

## 暮らしやすい地域社会の実現



「夏休みリサイクルアイデア展」開催(10月)

## 地域経済の持続的繁栄



皆生温泉観光宣伝隊(10月)

信用金庫のネットワークを活かし、鳥取県西部地域の観光資源をPRするため、2001年より参画しています。このたびは新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、訪問は見送り、動画で魅力を発信してまいりました。

YouTube動画「皆生温泉百年目の一步」  
～米子信用金庫および皆生温泉観光宣伝隊のご挨拶～



第27回「よなごしんきんふれあい健康ウォーク」開催(11月)



小学生との野球交流会「やきゅやろ!」開催(11月)

当金庫野球部職員と地域の子も達が、野球を通じて触れ合うイベントを初めて開催しました!

## 一般事業主行動計画(令和2年6月～令和5年3月)策定

職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい環境の整備を行うための行動計画を定めています。

経済産業省が進める  
「健康経営優良法人2021  
(中小規模法人部門)」認定

職員の健康保持・増進に積極的に取り組み、職員一人ひとりが生き生きと活躍できる職場づくりを進めています。



認定証